

なぜ紹介できる空き家が少ないのか？

空き家の需要はあるけど、町が紹介できる物件がないのが現状です。では、どんなことが原因なのでしょう。

相 続など法律上の問題

相続手続きや親族の話し合いができていないことや、古い建物で未登記だったため、売買するまでの手続きが大変に思うことも。



所 有者が施設に入所中

在宅生活に戻れる可能性は低いですが、家族として処分してしまうことは考えられない。



遠 方に住んでいて放置

利活用したいが、タイミングがなく、なかなか片付けや手続きができない状態になっている。



空き家を放置するとどうなるのか

空き家を放置することは、老朽化や防犯の問題をはじめさまざまなデメリットがあります。早めに対策することをおすすめします。

老 朽化で管理が困難

除雪や草刈りなど周辺整備費用がかかり、空き家期間が長いほど家は傷み、利活用時には大規模な修理となることも。



特 定空き家となることも

周辺に危険をおよぼす可能性がある場合「特定空き家」に指定され、行政指導や行政代執行による費用請求、固定資産税が増額となる場合があります。



法 改正で相続登記義務化

令和6年より適用され、正当な理由がない限り、相続登記を怠ると10万円以下の過料が課せられます。



利活用を町でサポートします

空き家は町に **約300戸!?**



町若者定住推進課
課長 小野寺 さゆり

空き家を求める方が急増していますが、ご希望の住宅を紹介することが困難な状況です。町内には300戸近い空き家があるのです。(令和2年町建設課調べ)

最近はリフォームを楽しむため古い家を探している方、郊外の自然豊かな場所を希望する方も多いです。所有者の方はいろいろな事情がありますし、家を手放すというのは大変なことですが、思い切って利活用を検討してみるのはいかがでしょうか？

知って得する 空き家豆知識 「家族信託」

所有者の認知能力が低下する前の備え・・・

成年後見制度（任意後見）のほかに、信頼できる家族に財産の管理を任せるための信託契約を結ぶ「家族信託」という方法があります。元気なうちから自分の資産を家族に託すもので、判断能力が低下した際に、自身の意向にあった財産管理をスムーズに実行できます。

特集

知ってほしい。あなたの持っている — 空き家の価値 —



桜丘在住の角田さん（左）と今年移住した葛巻さん一家（右）。詳細は5ページ参照。

空

き家の問い合わせ急増
に対し物件数はわず

昨今のコロナ禍で、地方での生活が注目されています。町の移住相談窓口にもお問い合わせが増加しており「広大で自然豊かな北海道で暮らしたい」「リモートワークができるので、都会に住む必要がなくなった」と話す方が多くみられます。また、札幌市や道内の他市町村から転入したいという相談も増えていて、町の魅力が、地方に移住したいと考えている方々に響き始めています。

そこで重要なのが、住まいの問題です。町の空き家に関する相談件数は昨年度と今年度で激増しています。その反面、ご紹介できる物件数はごくわずか。需要に対する供給（情報量）が追い付いていない状態です。

「田舎にある物件だから」「老朽化が進んでいるから」どうせ売れないと思っていないですか？ 空き家に求めるものは人それぞれです。どんな物件でも、見る人が見れば「お宝」になり得ます。

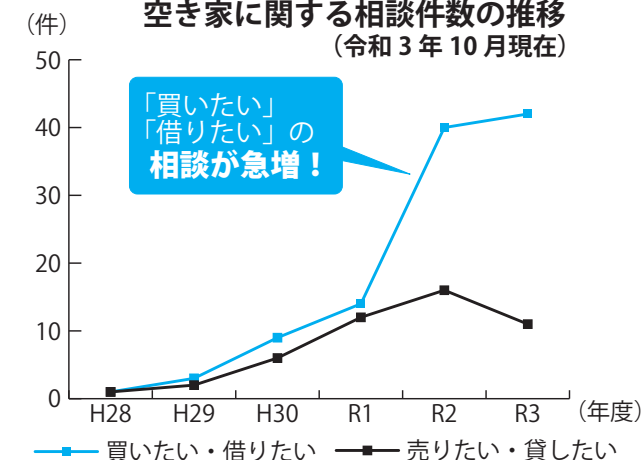
この機会に空き家の利活用について考えてみませんか？

【寄せられる主な相談例】

- ・家庭菜園ができる庭付きの家が欲しい
- ・ペットと一緒に暮らせる家が欲しい
- ・古い雰囲気の建物でカフェを開業したいなど・・・

札幌から近い、素晴らしい景観がある点が栗山町を選ぶポイント！

空き家に関する相談件数の推移 (令和3年10月現在)



空き家がつないだ新たな出会い



Profile
桜丘在住 **角田 伸慶さん**

桜丘町内会長。空き家の活用のため自己所有住宅を町の空き家バンクに登録。葛巻さん（下記）に賃貸住宅として空き家を提供している。

「今の時代にあった空き家バンク制度
移住したいと思える町になってほしい」

空き家バンクのシステムは、ネットで住宅情報を入手するのが主流である今の時代に大変合っている方式だと思います。

昨冬に水道管の故障など管理に困っていたところに、知人の紹介で空き家バンクに登録。すぐに、とても良い方に入居いただきうれしく思います。ご家族で入居されたので、地区の雰囲気もよくなり、お店もオープンしたりと町の賑わいにもつながっていると思います。

ぜひ多くの方が空き家バンクを活用し、少しでも移住したい町になってほしいです。

「感謝の気持ちでいっぱいです
移住者にとって空き家は宝物」

最初は賃貸サイトなどで家を探していましたが、町移住コーディネーターにサポートいただき、空き家バンクを利用しました。

町を介しているものだったので、電話でのやり取りなど安心感が持てました。

移住してから、角田さんには住宅はもちろん、引っ越しや地域のことを教えていただき、大変よくしてもらい感謝の気持ちでいっぱいです。

移住者にとって空き家は宝物。多少古くても、DIYで探している人や一軒家に住みたい方などニーズはさまざまです。もっと受け入れてもらえる環境が広がってほしいと思います。



Profile
札幌市から移住 **葛巻 瑞樹さん**

町の空き家バンクを活用し、今年4月に角田さん所有の空き家へ移住。小林酒造敷地内でフランス料理店「PONT（ポン）」を運営。

問い合わせはこちらから ↓

町若者定住推進課では、空き家のご相談を幅広くお受けしています。利活用に当たっての手続きや補助金など、どんなことでもお気軽にご相談ください。

【問い合わせ】

町若者定住推進課（平日 8:30～17:15） ☎ 73-7521
Eメール wakamonoteijuu@town.kuriyama.hokkaido.jp

「私たちがご相談をお受けします」



北海道栗山町
空き家バンク
公式WEBサイト



空き家情報の登録はこちら

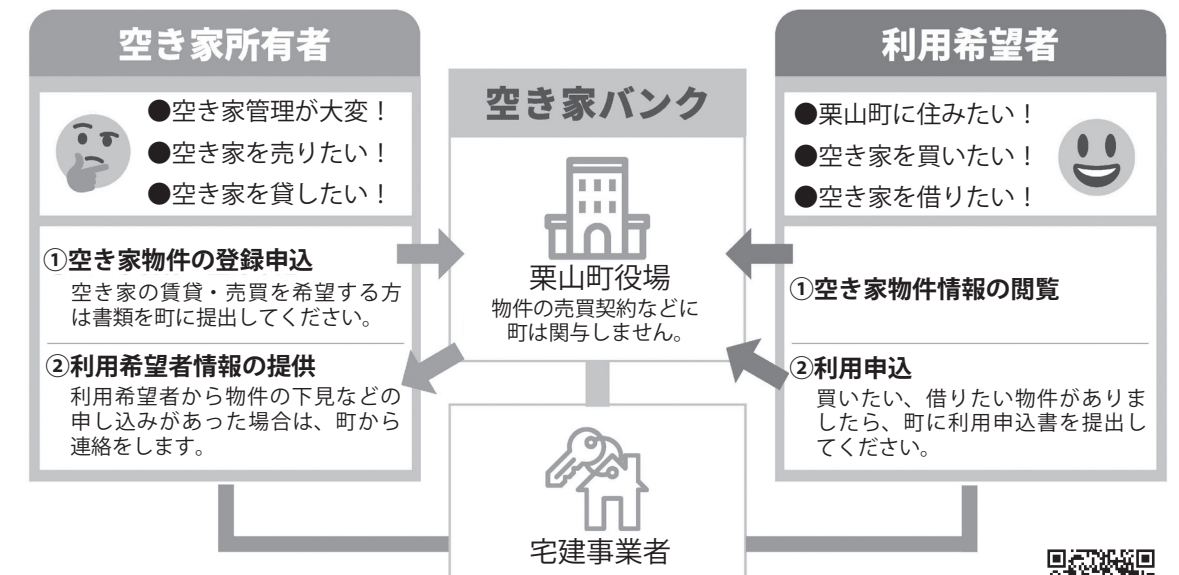
栗山町空き家バンク

栗山町空き家バンクは、空き家・空き地を有効活用するための情報提供を行うサイトです。所有者は空き家物件を登録することができ、利用希望者は登録された空き家物件をインターネット上で閲覧することができます。

<http://www.kuriyama-iju.com/akiya/>



空き家バンクへの登録および利用の流れ



活用しませんか？町補助金制度

※補助を受けるには条件があります。詳細は次は町ホームページをご覧ください。



対 象	事業名（対象費用）	助成額
空き家を 所有している方	空き家家財等処分助成事業 （町内業者利用で処分に要した費用）	最大 10 万円
	空き家リフォーム助成事業 （町内業者利用のリフォーム工事費用）	最大 20 万円
空き家を 購入・借りたい 移住者の方	中古住宅取得費用助成制度 （土地代を含む建物購入費用）	最大 30 万円
	空き家リフォーム助成 （町内業者利用のリフォーム工事費用）	※転入から1年以内の若者・子育て世代が対象です。